

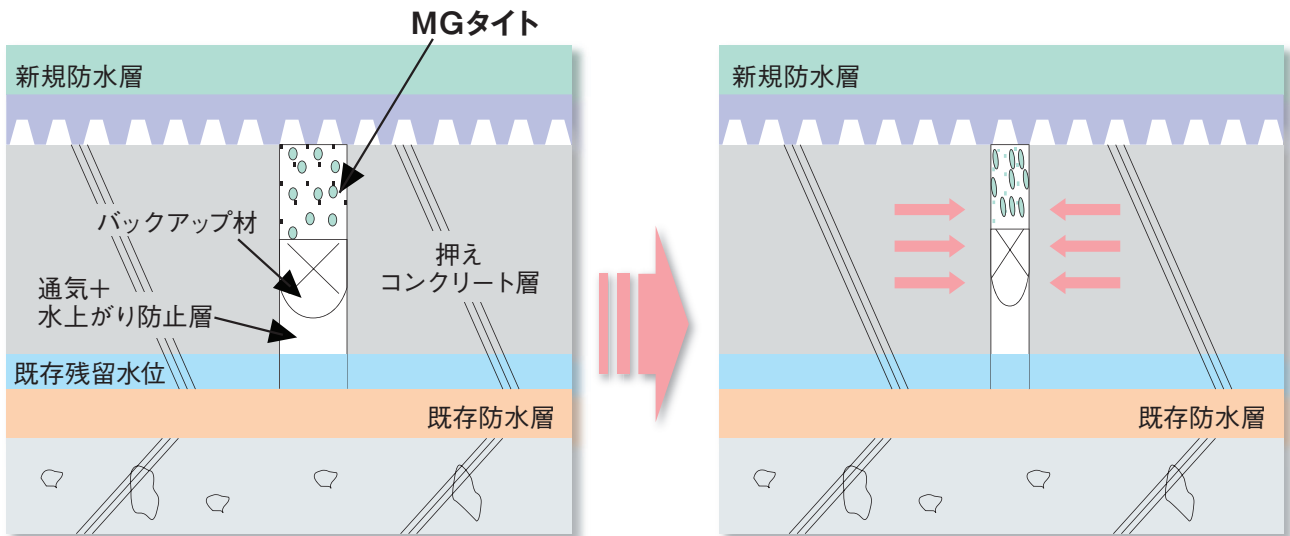
ガラス発泡骨材入り樹脂モルタル

MGタイト

MGタイトは、樹脂モルタルにガラス発泡骨材を配合した通気緩衝工法専用の目地処理材です。

MGタイト 構造概念図

押えコンクリート層の熱膨張等により目地幅が狭められると、目地材に混入された骨材が砕け、目地方向に集中した応力を吸収します。このため、新規防水層施工後におこる目地部での盛り上がりを防止します。



MGタイトの特長

- 1 熱膨張によるコンクリートの動きに追従**
ガラス発泡骨材配合のため、押えコンクリートの熱膨張の動きに追従し、安定した形状が保てます。
- 2 既存残留水の水上がり防止**
目地部にバックアップ材を用いて空間（水上がり防止層）を設けることにより、目地充填材による残留水の吸い上げを防ぎます。このため、新規防水層の目地部での接着不良を起こしません。
- 3 湿潤な目地側面での接着も可能**
セメント系材料のため、湿潤状態でも接着します。



MGタイト34kgセット / (写真左から) A剤・B材・C材

MGタイト材料入れ目

34kgセット	
A剤	4kg / ポリ容器
B材	10kg / 袋
C材	20kg / 袋

※C材は冬用もあります。

MGタイト配合表

	配合比
MGタイトA剤	2
MGタイトB材	5
MGタイトC材	10
水	2

※20mm以上の目地深さが必要です。 ※密着工法には使用できません。

施工手順



1 既存目地材を撤去します。



2 目地にバッカーを詰め、A剤（水で2倍に希釈）を塗布します。



3 材料を目地に流し込み、コテ等で平滑に仕上げます。
(各材料の配合比は別表を参照)



4 目地処理完了。



5 硬化後、凸部が残った場合は、ケレン棒、サンダー等で平滑に仕上げます。

■ 1セット当りの施工目安

充填サイズ	充填サイズ
20mm × 20mm	約76m
20mm × 30mm	約50m
30mm × 30mm	約33m

施工上のご注意

- 1 MGタイトのC材は速硬化タイプのセメントのため、作業時間は15～30分程度になります。
- 2 必ず20mm以上の深さでMGタイトを施工してください。
- 3 エラストイト、成形発泡スチロール目地は全て撤去して、水上がり防止通気層を設けてバッカーを設置してください。

保管上のご注意

- 1 直射日光にあたらないように、また凍結しないような場所に保管してください。
- 2 雨水のあたらない湿気のない場所に、充分養生のうえ、保管してください。
- 3 使用後は、完全に密封して保管してください。

免責事項：シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料・接着面・現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものではありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。特に、施工、施工管理及び施工に関する報告書の作成はユーザーの責任において行うものであることにご留意ください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプロダクトデータシート及び実施する施工方法についての施工要領の最新版をご参照ください。プロダクトデータシート及び実施する施工方法についての施工要領の最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。

2023年4月1日よりシーカグループの株式会社ダイフレックスは日本シーカ株式会社に統合され、新たにシーカ・ジャパン株式会社としてスタートいたしました。

製品・工法に関するお問い合わせはホームページのブランドサイト
<https://www.dyflex.co.jp/bousui/>
にてご確認のうえ各地域のオフィスまでお願い申し上げます。

2024年2月版
(‘24.2月現在’)24.02. SJ